

大防設だより

N049

NPO法人 Crime Prevention
大阪府防犯設備士協会

2018. 6. 26

○ 平成30年度通常総会の開催と理事長挨拶

平成30年度 NPO 法人大阪府防犯設備士協会の通常総会を、大阪北部地震発生の翌日、6月19日開催したにも関わらず、展示会、セミナー、総会及び懇親会の一連の行事に、多数の方に参加していただき、お陰様で、諸行事を無事終了することができました。ありがとうございました。

当日の平野理事長の挨拶の要旨と新たに改選された役員を紹介します。理事長の挨拶は、今年度の当協会の事業方針を示したものです。参考にしてください

[理事長挨拶要旨]

NPO法人 大阪府防犯設備士協会理事長の平野でございます。

平成30年度通常総会にあたり、一言、ご挨拶を申し上げます。

本日は、ご多忙の中にもかかわらず、大阪府警察本部生活安全部の内山府民安全対策課長をはじめ、多数のご来賓の方々のご臨席を賜り、誠にありがとうございました。心より御礼を申し上げます。

また、会員の皆様にあつては、平素から当協会の活動に対し物心両面にわたり、ご支援ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

当協会も今年の11月で17周年を迎えることとなりますが、15周年を契機に、一度原点に戻って、「協会の在り方」そのものを見直してみる必要がある「安全・安心なまちづくりの重要な支援機関」として位置づけられるよう若手理事にも参加していただき、いろいろと討議してまいりましたが、その成果を大胆に取り入れ改革を図っていく必要を感じているところであります。

会員の皆様もぜひ建設的なご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

府下の犯罪情勢の詳細については、のちほど内山課長からお話があると思いますが、治安指数の1つの基準である全刑法犯の認知件数をみる限り、大幅に減小しており、治安は回復基調にあるといえますが、まちの安全を守る街頭防犯カメラや街頭照明設備の設置、機械警備システムや各種防犯設備機器の導入などの防犯インフラ整備は十分をいえるものではなく、府民の不安感の払拭は必ずしも達成されているとはいえない状況であると考えています。

本日のセミナー及び防犯機器システム展示会の共通のテーマとして取り上げましたのが「少子・高齢化社会における安全なまちづくりのあり方」ですが、「超人手不足」と表現されているように、人材の確保のため、なし崩し的に外国人労働者の受け入れが行われていると指摘されており、今後、ますます在留外国人は増加するものと思われます。欧米では、生活の保障が十分できないため、難民が犯罪に陥る傾向がみられるとされていますが、在留外国人の著しい増加は、治安に大きな影響を与えると考えざるを得ない訳で、わが国においても、「在留外国人と共生する社会の構築」もさることながら、まず、「まちの犯罪抑止力と建物の防護力」を欧米並みに強化していく必要性があると痛感しているところであります。

まちの犯罪抑止力の強化としては、犯罪者が最も嫌がり、事後捜査に役立つ街頭防犯カメラの設置こそ、最も適した対策であると考えております。大阪府警の働きかけもあり、平成21年度より3か年で進められた「街頭犯罪ワーストワン返上」に向けての総合的な防犯対策をはじめ、多くの自治体で街頭防犯カメラの設置が進められてきました。その後も、寝屋川中学生誘

拐殺害事件の発生以来、周辺市町村を中心として大量の街頭防犯カメラの設置が検討・実施されております。

最近、自治体が直接発注する街頭防犯カメラは、仕様もしっかりと示されフルメンテナンス付きのものが多く、性能に問題がないようですが、平成21年から3か年計画で設置した大量の街頭防犯カメラが、7年目の交換時期を迎えており、ぜひ手当して、設置を継続してほしいものです。

次に、建物の防御力の強化ですが、府下の住宅侵入犯罪は認知件数が減少しすぎたためか、春の全国地域安全運動の重点に住宅侵入犯罪対策はありませんでしたが、一番府民に不安感を感じさせるのが、住宅侵入犯罪だと思います。

不安の根底にあります個々の建物の防護力ですが、昨年から実施している「安全・安心なまちづくり」のモデルケースとして「トリヴェール和泉はつが野メグリエシティ」につきましては、先ほどセミナーでその優れたポイントについて説明しましたが、当協会が実施しております「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」や「機械警備システム」も大幅に採用されており、全国的にも注目を集めているところでありますが、このようなまちが全国的に造成されることを期待しているところです。

本日、(一社)プレハブ建築協会関西支部、(一財)住宅生産振興財団、大阪板硝子商工業協同組合、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会など住宅の安全に関係する方々にもこの後の懇親会にご臨席いただくことになっていますが、大阪府警のご指導のもと、お互いに連携し、他の認定制度も併せて、具体的な形で居住空間の安全の確保を図るとともに、安全な住居の提供を推進してまいりたいと思っています。

最後に、我々協会にも世代交代の波が押し寄せてきています。当協会では、その専門性や指導性への信頼を高めるため、「防犯設備アドバイザー制度」を採用し、毎年、防犯設備アドバイザーに最新の知識や技術の補充教養を実施し、その防犯知識・能力の維持・向上を図っているところでありますが、特に、世代交代に 대응するため、防犯診断や防犯講話の技術・能力の伝承を図るための機会を作っていきたいと考えています。

また、日本防犯設備協会とも連携を強化し、その基礎となっております防犯設備士や総合防犯設備士の資格者の拡充のための支援や法定資格化など魅力あるものにするための働きかけを強めていきたいと考えています。会員企業の従業員については、特別に安く受講することができますので、事務局に申請し、ぜひチャレンジさせていただきたいと思います。

以上、当協会の当面の重要課題と今後の当協会の事業運営の方向性について説明させていただきましたが、大阪府警をはじめ、関係各位の各般にわたるご指導、ご支援と会員各位の物心両面にわたるご協力に感謝申し上げますとともに、新たな気持ちで、協会活動を推進して参りたいと考えておりますので、今後のご指導・ご支援をお願いして、簡単ですが開会の挨拶とさせていただきます。

【役員の変更について】

役名	会社	役職名	氏名
理事長	エフビーオートメ (株)	代表取締役	平野 富義
副理事長	(株) セキュリティハウス 大阪・さんとも	取締役会長	清水 啓介

副理事長	(株) ディー・ケイ	代表取締役社長	西元 忠次
副理事長 (新)	(株) ディプス	取締役	松井 毅
専務理事	個人会員		平岡 豁
理 事	(株) 武警	代表取締役	若林 清
理 事	大阪ガスセキュリティサービス (株)	取締役セキュリティ事業部長	福本 武嗣
理 事	総合警備保障 (株)	関西営業部 営業技術課 課長	板東 清文
理 事	竹中エンジニアリング (株)	関西営業本部関西第1エリア 大阪1課 主事	西村 雅司
理 事	パナソニック システムソリュー ーションズ ジャパン(株)	パートナー営業部 システム第4課1係 主務	楊井 淳一
理 事	高千穂交易 (株) 大阪支店	セキュリティ チームマネジ ャー	池田 大良
理 事	TOA (株)	セキュリティマーケットデザ イン営業部 西日本ユニット 大阪グループリーダー	上田 拓磨
理 事	アズビル(株) ビルシステムカ ンパニー関西支社	計装営業部3グループ課長代 理	清水 達也
理 事	大和電気商工 (株)	代表取締役	澤村 栄一
理 事	(有) リング	代表取締役	齋藤 陽子
理 事 (新)	ワールド警備保障 (株)	取締役会長	原田 光生
監 事	(株) 東洋機器	代表取締役	伊藤 美隆
監 事 (新)	星光メンテナンス (株)	代表取締役	福本 アユ子

※(新)以外の理事・監事は再任、松井理事は理事から副理事長に選任されたもの。

[重要なお知らせ]

○ 個人情報保護ポリシーの制定について

当協会では、平成17年4月1日の個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）施行以来、その基本理念に基づき、当協会が取扱う個人情報の運用・管理の徹底を図ってきたところではありますが、平成29年5月30日の改正個人情報保護法の施行を受け、個人情報取扱事業者として位置付けられたことから、平成30年6月19日に理事会の承認のもと「個人情報保護ポリシー」を制定し、当協会が取扱う個人情報の運用・管理の一層の徹底を図ることとしました。

その内容は以下の通りですので、会員各位にあっても、その趣旨をご理解いただき、個人情報保護に万全を期していただくようお願いいたします。

個人情報保護ポリシー

当協会は、当協会の活動で取扱う個人が識別できる全ての情報（以下「個人情報」という。）を適切に保護し、取り扱うことを徹底するために、次の取り組みを推進いたします。

- 1 当協会は、当協会の活動に従事する者に対する教育啓発活動を実施するほか、協会として管理責任者を置き、個人情報の適切な運用・管理に努めます。
- 2 当協会は、協会の活動を通じて収集及びご提供いただいた個人情報を、合理的な安全管理措置をとることにより、個人情報への不正な侵入、個人情報の紛失、改ざん、漏えいなどの危険防止に努めます。
- 3 当協会は、協会の活動を通じて収集及びご提供いただいた個人情報を、収集及びご提供時に明示した目的の責任を果たすため、必要とされる合理的な範囲のみで使用いたします。
- 4 当協会は、協会の活動を通じて収集及びご提供いただいた個人情報を、正当な理由のあるときを除き、同意を得ないで、当協会の活動に従事する者以外の第三者には提供いたしません。
- 5 当協会は、協会の活動を通じて収集及びご提供いただいた個人情報の、確認・訂正などの申し出があった場合は、特段の事情のない限り対応します。
- 6 当協会は、個人情報の保護に関係する日本の法令その他の規範を遵守するとともに、本ポリシーを含むコンプライアンスプログラムの内容を継続的に見直し、その改善に努めます。

[新入会員紹介] ・ ・ 2月28日以降の新入・退会会員

○ 新入会員

- ・ ワールド警備保障（株）（法人会員）（大阪市淀川区）

○ 退会等会員

- ・ 寺岡 富氏人（個人会員）
- ・ 大和 幸男氏（個人会員）

・ ・ 現在総数100社

【お問い合わせ先】

NPO法人 大阪府防犯設備士協会 事務局

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2番23号 第7松屋ビル

TEL 06-6585-0061 FAX 06-6585-0062

